

人口の動き

人口	4,083 人
世帯数	956世帯
出生	5 人
死亡	4 人
転入	9 人
転出	3 人

(10月末住民登録人口から)

ひがし しらかわ 広報

才157号

発行

東白川村役場総務課

岐阜県加茂郡東白川町

TEL (東白川) 11

印刷

中部印刷株式会社

昭和47年11月30日発行



えがおで

モシモシ

村中をくまなく結ぶ有線放送電話の自動化が完成しました。

声と声のつながりは、ますます深くなります。

電話の応待は、いつも えがおで 要領よくそのエチケットを守りましょう。

放送線有自動全 完成が電話送

交換は全部機械で

正しく回線ダイヤル番号

ことしの一月に着工、工事が進められていた村の有線放送電話の施設、設備が完成、この十一月一日から正式に業務を開始しました。「〇番、〇番」という聞きなれた呼び出しから「ツーツー」という呼び出し音に切り替わり、「〇回線の〇番をおねがいします」から、十桁の文字盤を回すことによってつながる、全自動ダイヤル秘話式の電話は好調に作動しています。

村に有線放送電話の施設ができてから十年。
この間農協が事業主体となって日常の通話やお知らせ、火災や天災時の活躍など、私たちの生活になくてはならないものになっています。

しかし、十年を経て施設設備の老朽化とともに、現代社会の急速な進歩から電話そのものの必要度がますます高まり、数年来更新が検討されてきました。

村ではこの機会に、事業を農協から引き継ぐことにし、建設委員会を設置、具体的な検討の結果全施設と設備の更新を決定、昨午九

近代的施設、設備を採用

施設・設備については、便利さや費用、維持管理ということから慎重に検討の結果、全自動ダイヤル秘話式、一回線平均六台という方式が採用されました。

そのほかに常時お知らせの聞けるトーカーサービス・一一〇番、一一九番などの特別着信専用回線なども含まれています。
工事は、まず本部から家庭までの英線や電柱などの設計が、名古

月この計画を公表するとともに建設に着手しました。
屋市の伸興通信設備Ⅱによって行なわれました。

この設計に基づいて、放送交換機などの本部施設、ケーブル、電柱、電話器など建物を除くすべての施設、設備を総工費五千四百八十万円、横浜市の松下通信工業Ⅱが請負いました。

一方、本部建物は、愛知県の安江建築設計事務所の設計で、役場の西側に鉄筋コンクリート二階建て延百三十平方メートルを金山町の金山建設Ⅱが総工費六百五十万円です。

すべての工事は順調に進み、九月の終わりにほとんど完成、十月から試験通話を兼ねて使用を開始、機械調整や業務体制の確立が行なわれ、正式に十一月一日から村が事業主体の東白川村有線放送協会としてスタートしたものです。

← 完成した有線本部



けいじはん

人の動きあれこれ



誕生おめでとう
ございます。

(十月)

(下親田) 安江里己 快予 二女

(下親田) 安江 誉 嘉久 二男

(大明神) 田口 徳 いつみ 二女

(栃山) 安江剛知 享 千男

(黒瀨) 安江真一 あり 三女



いつまでも
おしあわせに

(十月)

山口 和久 (宮代)

田口 八恵子 (平)



おくやみ
申しあげます

(十月)

古田 せき (平)

田口 もと (下野)

今井 武志 (下野)

今井 芳雄 (大沢)

放送時間以外は
いつでもかけら
れます

こんどの有線放送電話の、いままでの電話と大きく違うところは放送の時間以外はいつでも通話ができるということです。

それは、いままで人間が行なっていた交換を機械が自動的に行なうからです。

反面、機械は融通がきかないため、ダイヤル間違いでも正直につないで呼びだしてしまいます。

相手の人にめいわくをかけないために、まず番号を確かめ、正確にダイヤルを回すようにしましう。

緊急電話はいつ
でもかけられま
す

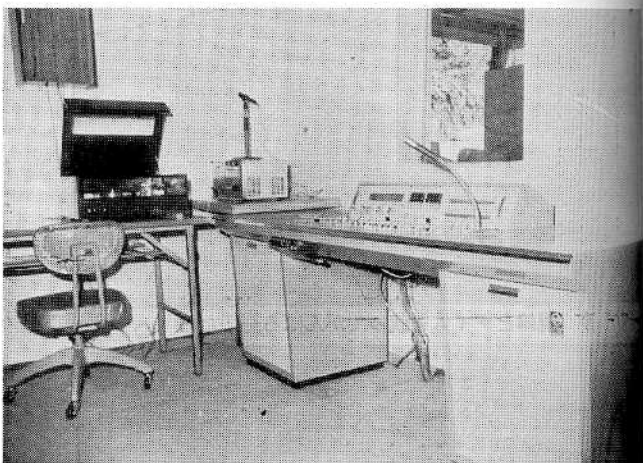
火災や災害のとき

一一九番（消防本部）

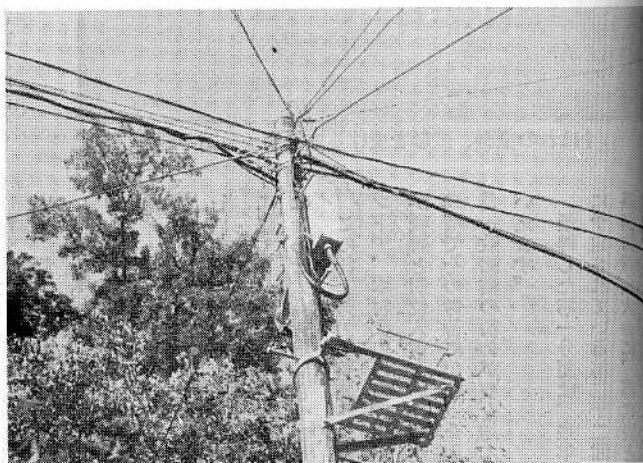
盗難などのとき

一一〇番（警察）

もし自分の回線が話中の場合に緊急電話をしたときは、受話器をあげ緊急押ボタンを押したまま緊急通話のむね連絡し、通話中の人に受話器をかけていただいでからダイヤルを回して連絡してください。



↑ お知らせ、いっせい放送など行なう放送室



↑ 村内くまなく声を結ぶ架線

さい。
また、放送中の場合は、受話器をあげダイヤルトーンを聞いてからダイヤルを回してください。
この場合、同回線の放送が一時止まります。

聞きもらしたお知
らせは、トーカー
サービスで

定時のお知らせ放送を聞けなかったときや、もういちど聞きなりたいときは一一七番へダイヤル

守りたい電話の
エチケット

試験期間中から特にめだっていることは、こどものいたずら電話

と、ダイヤルの間違いです。

特に一一〇番、一一九番は直接出動態勢につながるものだけに、こどもさんのいるご家庭では指導をおねがいします。

また、間違い電話の場合は相手にでられますので、ダイヤル間違いのむねおことわりして切るエチケットは、村中みなで心がけておきましょう。

なお、村内から、村外への公社電話のとりつきもいまままでおり行ないます。

けいじばん

田口教育委員が永年勤続表彰されました
本村の教育委員である田口耕作氏は永年勤続教育委員として表彰を受けられました。
さる十一月九日、岐阜市で行なわれた岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会の席上、通算十カ年教育委員として勤続された功績をたたえ、同会長から表彰を受けられたものです。

■ 学校の表彰あれこれ

健康で明るい学校づくりをめざす本村小中学校の活動が認められ、次年度の学校がそれぞれ表彰を受けました。

- ▼ 学校環境衛生活動優秀校
準第一位 東白川中学校
- ▼ 健康優良校
準第一位 五加小学校

特選校 越原小学校
これらの学校は、さる十一月九日、不破郡垂井町、不破中学校において開かれた、第十三回岐阜県学校保健研究大会の席上県教育委員会、学校保健会および朝日新聞社岐阜支局からそれぞれ表彰を受けました。

- ▼ 岐阜県園の優良学校
特選校 越原小学校

■ 寒さを追放

冬にきたえよう
スポーツの秋が終わると、木

第十七回加茂郡消防操法大会

本村第一分団が優勝

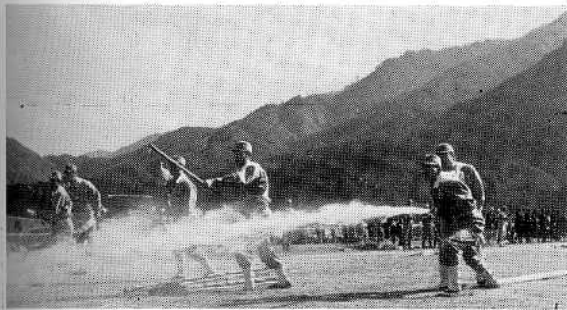
完成した総合グラウンドで熱戦展開

さる十一月十九日、完成なった総合グラウンドで、加茂郡消防協会主催の第十七回加茂郡消防操法大会が開かれました。

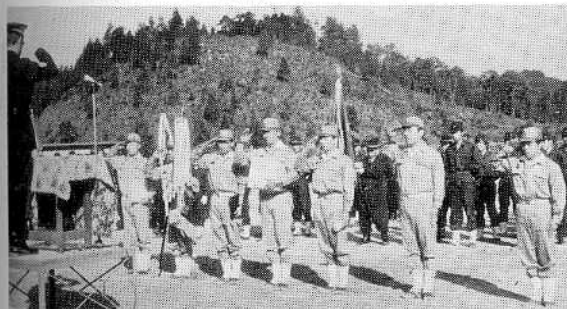
そして、みごと本村消防自動車ポンプの第一分団が優勝、第三分団が四位に入賞という輝かしい成績を収めました。



↑ 整揃いした団員と自動車ポンプ



↑ 規律とタイムを競ってがんばる選手たち



↑ はれの優勝、表彰を受ける本村第一分団の選手

開かれたことは、本村消防活動の記念すべき一ページといえます。

この日は、各町村から選抜された自動車ポンプ十台と八十人の選手、それに応援の団員、本村全消防団員約四百名が集合、開会式、本村代表服田孝彦君の選手宣誓のあと午前十時三十分、号砲を合図に競技が開始されました。

指揮者を中心として七人の選手が日ごろの訓練の成果を力いっぱい発揮、集合からホース延長、放水、撤収までの技とタイムを競いましたが、さすがに各町村のトップクラスだけに見ごたえがありました。

した。

全部の競技が終了後、審査長を中心とした審査員の厳正な審査の結果次のとおり入賞が決まり、郡消防協会長である本村の古田消防団長から表彰を受けました。

優勝 東白川村消防団第一分団

二位 七宗町消防団

第三位 白川町消防団

第四分団第二部

四位 東白川村消防団第三分団

五位 白川町消防団

第一分団第二部

なお、この大会を開催するについて、総合グラウンドが完成直後ということもあり、数日間の雨で軟弱となり使用が危ぶまれていました。

しかし、本村消防団員の熱意は当日まで、連日の排水や、手入れに汲ぐまいし努力を重ね整備を間に合わせ大会を成功させました。

この汗と努力で整備されたグラウンドで、本村代表の自動車ポンプが優勝と四位入賞という輝かしい成績でその労苦に報い、全消防団員一致団結の精神が実を結んだといえます。

優勝した第一分団は、来年八月に予定されている第二十二回岐阜県消防操法大会に、郡代表として参加することになっています。

けいじばん

枯しの冬がやってきます。冬は家の中に閉じこもり、寒さをしのぐところであるといった消極的な生活を送りがちです。

人間の筋肉は、適度な使い方をすればだんだん強くなり、使わなければ弱くなります。だから、せっかくスポーツの秋にきたえたからだも、春まで家の中で冬眠していたのでは元に戻ってしまいます。

スポーツは、自らの能力に限り自ら進んで行なうものです。オリンピック大会に出場するような「エリートスポーツマン」だけのものではありませんし、「見るだけのもの」でもありません。

スポーツはみんなのもので日常生活の中で「より健康に」「より体力を高める」ように心がけ、一日のうち、ほんの短い時間でも毎日続けて行ない、みんながスポーツの主役にならなければなりません。

競技者のスポーツにはシーズンオフがありますが、大衆のスポーツにはシーズンオフはありません。毎日毎日がシーズンです。

冬だからといって、家の中に閉じこもらずに外へ出ようではありませんか。

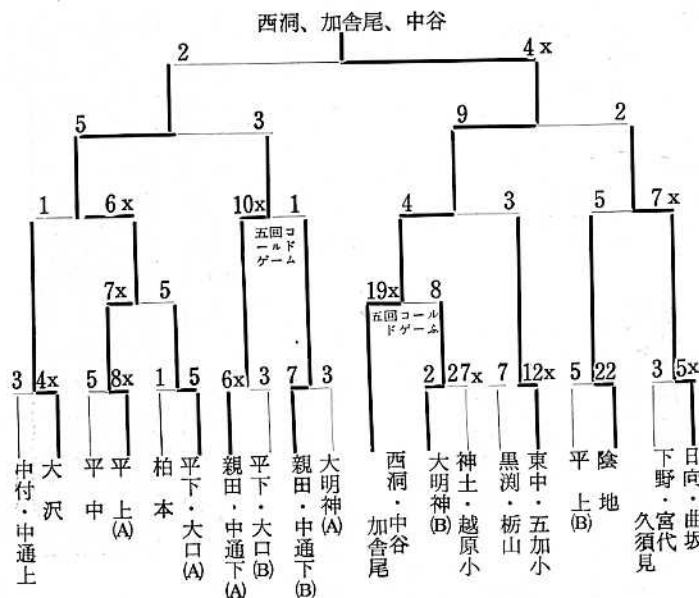
夫婦や親子の出場も

ことしも大盛況村民ソフト大会

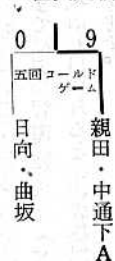
スポーツを楽しむながら、からだをきたえ、よりよい仲間づくりを目指すこの大会も、すっかり村民生活の中に定着し、チーム編成や、大会前の練習の中にもその効果をあげつつあるようです。

チームの力も平均化するとともに、夫婦や兄弟、親子などで出場しているチームも増え、すばらしい体育の一日として充実してきました。

第4回 村民親睦ソフトボール大会成績表



三位決定戦



優勝 西洞、加舎尾、中谷チーム
準優勝 平上(A)チーム
三位 親田、中通下(A)チーム
四位 曲坂、日向チーム
なお、今回神土平の中島石油店
青山商店から楯の寄贈がありました。

卓球大会

集まれ同好者

きたる十二月十七日東白川体育館において、第三回村民親睦卓球大会が開催されました。

冬期間の体力づくり、地域の仲間づくりを目標として、昨年と同じように団体戦、個人戦に分れて行なわれます。

昨年は二十九チーム、百六十名の選手が参加、年ごとに盛り上がりを見せてきています。

係では、より多くの参加を期待して準備をすすめていますから、初心者、ベテランまで多数参加してください。

■主な開催要項

参加資格 村内在住職者に限る

団体戦

男二名、女二名、三十歳以上の男一名の五名で一チームを編成。

個人戦

自由参加 大会当日受付け
団体戦申し込み締切日
十二月十一日(同日抽選)

申込先

東白川村体育協会

けいこ

年末の犯罪にご注意
シングルベルの曲や大売り出しの呼び声にのって、ことしもあわただしい年の瀬がやってきました。

警察では「年末の犯罪を防いで明るい春を」のスローガンをかけ、特別警戒を行なっています。

みなさんも、はやる気持ちにブレーキをかけて、年末の犯罪予防対策を考え、明るく楽しい新年を迎えようではありませんか。

△戸締まりをしつかりと▽

年末は忙しさのあまり、やらねばならないことでも、つい忘れがちになります。こうしたチヨットのスキをドロボーは、ねらっています。

少しの間でも、家をルスにするときは、カギをかけて出かけましょう。出入口は、主錠と補助錠で二重に戸締まりをすることが必要です。

△ねらわれる金融機関

への行き帰り▽

年末は「ひつたり」や「途中ねらい」のドロボーが目をはからせています。

老人や子どもを、ひとりだけ銀行などに行かせないでください。

衆議院議員選挙
生かそう国民の権利

最高裁判所裁判官の国民審査も

こんどの選挙は、いうまでもなく国の政治をまかせるための私た

ちの代表を選ぶ重要な選挙で、岐阜県二区では四名の定員に対して六名の立候補者が激しい選挙戦を繰り広げています。

選挙は国民として最も重要な権利の行使で、私たちひとりひとり

自分自身がこの人ならと選んだ
人に、正しい一票を投じたいもの
です。

どの候補者がどのような考えを持ち、どのような公約を掲げているかを政見放送や、各家庭に配られる選挙公報でよく確かめてくだ

また選挙当日、やむをおえない

投票の当日、勤務の都合や出

張などで投票できない予定の人
および、やむおえない用務、ま
たは何かの事故などのため旅行
中か滞在中の予定の人

■ 投票の当日、病氣、負傷、妊娠、産後のため投票所へ行くことができないと予想される人

こうした人は、公示の日から投票日の前日（十二月九日）の午後五時までに選挙管理委員会（役場）へ申し出されると不在者投票ができます。

この場合には印鑑を持参して役場へお越しください。

また、手が不自由で字が書けない人などのためには、代理投票の制度もありますから、投票日に投票所へおでかけになつて、係まで申し出て下さい。

なお、今回の総選挙は、合わせて最高裁判所裁判官の国民審査も

国会は立法の最高機関ですが、最高裁は法律を守るための最高機関であり、その裁判官は国会議員と同じように国民審査を行ない信任を問うことになっています。

対象になります。衆議院の選挙公報と同時に審査公報が配布されますから、それを参考にして判断してください。

郵便番号は正しくはつきり

郵便局だより



光陰矢の如し、早くもしわすとなりました。

ご家庭の皆さんも年賀状を書かれる時期となりますと、ぼつぼつことしも終わったなど感じられるのではないでしょうか。

ことしも例年のとおり年賀状の差出し期間は、十二月十五日から二十二日までになっています。

この期間中に「自村あて」、「自
県あて」、「県外あて」の三つに分
けて、局の窓口、または近くの
ポストへお出しください。

また、本村には同姓同名のかたが非常に多く、十二月は大量の郵便物が集中する時期でもあつて、誤配達防止のため同姓同名の郵便物には必ず番地名、屋号名を書いてください。

なお、同名簿は同姓同名のある
家庭などには送ってありますが、
その他のかたがたで必要な場合局
まで申し出てください。

■ 郵便局の保険料を月々お掛け
いただいているかたへお知らせ
保険料のお支払いは、前納して
いただくような割りで得に
なります。

十二月にはぜひこの制度をご利用ください。

前納の種類
割引額

三ヶ月
一ヶ月の保険料

「六カ月の
一カ月の保険料

一年
一カ月分割引

衆議院議員総選挙

最高裁 裁判官国民審査



来年度から複式学級

児童の減少著しい五加小学校

人口の減少とともに
に小学校に入学する
児童の数も年々少
くなる現状ですが、
五加小学校では、つ
いに来年度から複式
学級ができることにな
ってしまいました。

和五十年と五十一年度には、そ
れが二つずつ、昭和五十二年度に
は、全部が複式となって、たつた
三学級となってしまいました。（別
掲の表をご覧ください）。それに伴
なって教師の数も定員がとうぜん
少なくなつて、担任する先生にも
たいへんな努力を願わなければな
りません。

将来を考へての対処が必要

いうまでもなく複
式学級とは、二つの
学年を一つにまとめ
て授業を行なう学級
のことです。現行の制度
では、児童数が二つ
の学年をあわせて二
十二人以下になると
複式学級にしなければ
ならないことにな
っています。このよ
うな学級編制は、大
変不平常であること
は、いうまでもあり
ません。

五加小学校について、現在わか
っている幼児の数から類推すると
昭和四十八年度と四十九年度は、
それぞれ複式学級が一つずつ、昭

児童数が少なければ、教師の眼
が児童ひとりひと
りに行き届き、家
族的な親しみの中
で教育できるとい
う利点が考えられ
ます。そのほか、
いろいろな面でき
め細かい指導がで
きる等の長所が考
えられます。

しかし、社会は
今よりもっと高
度化し、複雑化し
て行くでしょう。
情報のはんらん
し、技術が日一日
と改革されて行く
でしょう。

五加小学校の学級編制（見込み）

年 度	4 7	4 8	4 9	5 0	5 1	5 2
学 年						
1 年	1					
2 年	1	1	1	1	1	1
3 年	1	1	1			
4 年	1	1	1	1	1	1
5 年	1	1	1	1	1	
6 年	1	1	1	4	1	1
計	6	5	5	4	4	3

これからは、教育そのものも高
度化します。すでにコンピュータ
ー等の教育機器を使った教育も各
地で行なわれています。

知識、情操、意志、体力、すべ
ての面に優秀な人材を養成するた
めには、それ相当の体制も必要で
す。

そう考えるとき、五加小学校の
将来の問題は、単に五加小学校の
児童やその父兄だけの問題でなく

育てたためには、果たしてそれで
いいでしょうか。

成果あがつた

赤い羽根募金

十月一日から全国いっせいに展
開された赤い羽根たすけあい運動
が終わりました。

村も皆さんの暖かいご理解と協
力で、募金目標額十万五千円を越
える十万六千四百六十九円という
好成績を収めました。

この皆さんからお寄せいただいた
という浄財は、県共同募金会の
配分計画によって県下の社会福祉

この問題については、さしあた
り目前に迫つた来年度からの対策
をどうするかということ、将来
的な広い視野から考えてどう対処

施設や、恵まれない人たちのため
に配分されます。

各部落や職場などから寄せられ
た募金額は、別表のとおりです。

また、十二月一日から繰り広げ
られる歳末たすけあい運動にも、
しあわせの薄い人たちが明るい正
月を迎えることができるようご協
力をおねがいします。

村では十二月いっぱい募金を受
けつけていますので、部落、職場
グループにたすけあいの輪を広げ
ていきましょう。

（文責教育長）

募 金 状 況

組 名	募金額	組 名	募金額
大 口	410	日 向	6,400
平 田	18,870	陰 地	9,420
下 親	5,450	栃 山	2,500
上 親	5,000	黒 湖	4,150
中 通	3,250	大 明	7,700
神 付	6,600	柏 本	6,850
中 谷	2,500	宮 代	3,150
加 舍	2,150	大 沢	2,120
西 洞	3,400	下 野	2,200
曲 坂	2,700	久 須	1,600

ほかに 加茂郡老人クラブ連合会
役員一同 1,400円
神土、越原保育園職員一同 1,000円
大明神 安江さちゑ 3,000円
役場職員一同 3,694円
役場窓口募金分 955円

受けとろう公給領収証書

＝ 12月は交付受領強調月間 ＝

十二月は、忘年会とクリスマス
の季節です。
お互いに家庭のそとで遊興、飲
食、宿泊をする機会も多くなるこ

店の経営者は利用客から料金と
いっしょに税金を預かり、翌月末
日までにまとめて県へ申告納入す
ることになっております。

料理等飲食消費税は、皆さんが
料理店、バー、旅館、飲食店など
を利用されたとき、その利用行為
に対してかかる税金です。

■料理飲食等消費税と公給領収証
書のしくみ

公給領収証交付受領強調月間を
設け、料理店、バー、飲食店、旅
館などの経営者の皆さんには、公
給領収証の正しい記入とお客さん
への交付を、また利用客の皆さん
には、公給領収証の受領を呼びか
けてご協力をお願いしています。

とでしよう。
そんなときにはぜひ「公給領収
証」を受けとってください。
岐阜県では、この十二月いっぱ

飲食店 料率 店名	旅館		料理店 バー	店の種類 税のかからない 限度額	税 率
	休息	飲食			
一人一回につき 九百円まで	一人一回につき 九百円まで	一人一回につき 九百円まで	なし	なし	すべて料金の百分の十（二割） 千八百円をこえるときは、 千円を差し引いた残りの額の 百分の十（二割） 九百円をこえるときは、すべ ての料金の百分の十（一割） 九百円をこえるときは、すべ ての料金の百分の十（一割）

店の経営者は、客から税金をあ
づかったときには、そのしるしと
して必ず公給領収証をお客さまに
渡さなければなりません。

公給領収証をもらえば税金がか
かり、もらわなければ税金がかか
らないということはありません。
かりに税金の表示がなくても利

もっと・乳・乳製品と有食野菜を

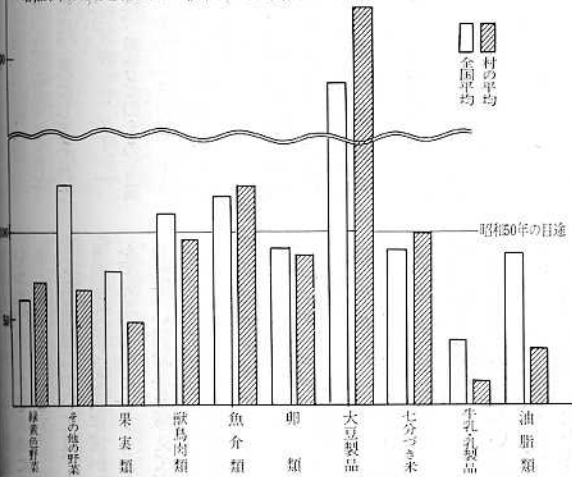
栄養推進協議会が村の栄養調査

村の栄養推進協議会の皆さんが
食生活の実態をとらえ、栄養改善
の推進をはかるために行なった栄
養調査の結果がまとまりました。

この調査は協議会員の家庭と、
一般家庭二十五世帯づつ、五十世帯
の三日間の食事内容を調査したも
のです。

これに基づき、加茂保険所の安
田栄養士の指導は次のようです。

昭和50年のめどを100とした摂取量と、全国、東白川村との比較



用料金の中に税金はとうぜん含ま
れていることになりました。
料理飲食等消費税は、別表のよ
うな利用行為にかかります。

民栄養調査と比較すると、脂肪
のとり方が二〇パーセント下回っ
ていますか、たんぱく質、カルシ
ウム、ビタミンはともに若干上回
っています。

しかし、昭和五十年を目標とし
て決められた栄養基準量と比較し
た場合、熱量、たん白質、カルシ
ウムは上回っていますが、脂肪は
必要量の八パーセント、ビタミン
Aは五八パーセント、B₁は七七
パーセント、B₂は六八パーセント
と微量栄養素がまだまだ不足して
います。

これを食品摂取量でみると、獣
鳥肉類、魚介類、大豆製品、米な
どは必要量を上回っていますが、
野菜類は必要量の六一パーセント
果実類が三七パーセント、牛乳、
乳製品が一九パーセント、油類二
七パーセントと大幅に少なくなっ
ています。

したがって今後注意していき
たいことは、魚肉のようなたん白
食品ばかりでなく野菜類（特に緑
黄色野菜）や、牛乳、乳製品をど
り入れて、毎日毎食バランスのと
れた食事づくりを心がけていきな
いことです。

すばらしかった山や木

郷土を空からの研修報告

県下の市町村で、各種の青少年団体に所属して優れた活動をしている青少年の代表をヘリコプターに乗せ、自分の住んでいる地域を空から訪問させる郷土を空からの研修が、ことしも十月八日行なわれました。

今まで県の事業として行なわれていたこの事業も、ことしから市町村が事業主体となつて行なわれることになり、塔乗人員も四、五名に増えました。

わずかに四十分の飛行でしたが上空八百メートルから郷土の開発自然保護、道路の整備状況などをつぶさに見て、郷土の次代をになう青少年が感したことをレポートしてもらいました。

レポーターは神土加舎尾の田口和道君です。

「郷土を空から」に参加して、思ったことをひとこと。

空を飛ぶ機械に生まれて始めて乗せてもらって、始めは恐しかったけれど、乗って見たら何のことはなく楽しかった。

村を空から見て、何とまたせせうのです。

こましい複雑な所に位置しているのだからと思う。

曲り曲つた道が続き、山々のまんな中に小さな家がちらつと見えるだけ、なんか心細くなるような感じを受けたのだが。

可児郡の御嵩町だったか、われわれの村の田畑など比べものにならないくらい広いのだ。かなりの広さだ。

しかし、岐阜は木の国、山の国とは、まったくそのとおりだ。

すばらしい山や木が見わたす限りだ。

「ヘリに乗り下を見たらもうそこは山国だった」、何かで聞いたようだ。

ぼくは思うに、あんな広い所に住んで農業にしろ、青年団活動にしろ、何かこうすばらしくおおらかなになるのではないだろうか。

せせこましい、ややこしい小さい事を、いつまでもぶつづつ言っている人が多いのではないだろうか。

空を飛んだのでかなり大きなことを書いていようだが、そう思うのです。

村の文化財



■ 五加の切り貫き岩

村の皆さんならだれでも知っている南北橋から約二百五十メートル下の道路の両側にある切り貫き岩は、今から二百三十二年前の元文五庚申年九月（八代將軍徳川吉宗の時代で、徳川幕府の中ごろにあたる）に完成したことが、岩石に彫り付けられています。

切り貫いた者は岩石に当村中と彫り付けられているから、当時の柏本村民の手になるものであるがこの工事に何年の歳月がかかったのか、どんな工法によって行なわれたかわかっていません。

いずれにしても当時としては想像もできないたいへんな難工事であったことはまちがいない、村民の熱意と苦心には頭のさがる思いがします。

なお岩の中間より少し上に、馬

頭観音の石像が安置してあるし、岩石にも馬頭観音の文字が彫り付

けてあるので、この工事との関係があるものと思われるが理由ははっきりしません。

〔注〕馬頭観音のいわれ
仏教における八大明王のひとつ

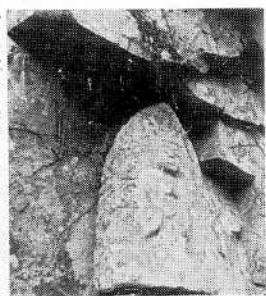
観世音菩薩の化身で種々の悩みをたち切る徳があるとされる。

その姿はいろいろであるが、ふつうは頭上に馬頭をのせたり、馬頭の面相をしているので、馬頭という名がでたのであろうという。三面八臂（顔が三つで手が八本）で蓮華台上に結加跏坐した姿で表わされる。

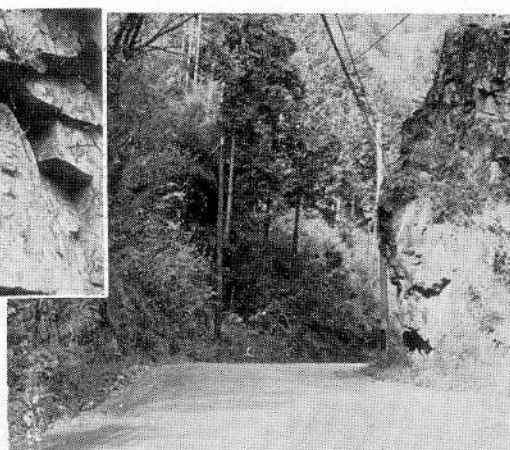
古来わが国民の信仰の対象として、その形象は往々路傍に建てられてある。密教では怨敵降伏除病、滅罪の本尊とする。

好評文化財の写真展

さきに行なわれた文化講演会の折、村内文化財の写真展が開かれ好評を博しました。



↑上部にある馬頭観音



→苦闘がしのばれる切り貫き岩

ふるさとへの便り

押し寄せる公害から守って

緑の宝庫は心のよりどころ

前略先日はお手紙とともに広報を送っていただきほんとうにありがとうございました。

コンクリートジャングルに照りつける朝の太陽と、激しい自動車の音、きょうもまた都会の厳しい生活が始まろうとしています。そんな朝、なつかしいふるさとへの便りとともに広報が私のもとに

届けられました。

その中のひとつひとつの記事は村の前進するたくましい姿がよくわかり、情の中に溶けこむような人と人とのつながりがなおいっそう私の心を慰めてくれました。何でもいいから書いて送ってほしいということですが、なれないお店の仕事が終って、はるかなふ

るさと思ひだして、書きたい事が山ほどありますが、何から書けばよいのか迷ってしまいます。

今から思うと義務教育の九年間はほんとうに短い月日でした。

暖かい春風が桃の花の香りを送ってくれる日、私は住みなれたふるさとを後にして岐阜市に最初の夜をむかえました。

両親、弟、しつぽをふって送ってくれた愛犬、通学した川のほとりの県道、どれもこれも別れという悲しさの中に、その時はただ胸がしめつけられるようななつかしさでいっぱいでした。

眠れないまま寝がえりをうつた

びにあふれる涙、そんな時お店の先輩の慰めの言葉がどんなに心強かったことか。

ふるさとの山に向いて言う事なし。ふるさとの山はありがたきかな。この詩のほんとうの意味がわかるような気がしました。



藤原弘達氏を迎え 文化講演会

1月24日、恒例となった第3回文化講演会が東白川体育館に500名が出席して開かれました。

ことしはマスコミ界の毒舌者として知られる政治評論家藤原弘達氏を招き、「家庭生活を暴露する」という演題で現代の政治と生活のつながりについての話を聞きました。

歯に衣を聞せない氏の弁舌は2時間拍手と笑いにつつまれその中に私たちの将来に有意義な指標を示してくれたようでした。

↑ ジュスチュアたつぶりの藤原氏の講演

歳末特別貯蓄増強運動

—豊かな社会の実現を—

な生活態度の確立
◇こどものこづかい記帳の指導
◇勤労青少年に貯蓄の意義を理解させる。

十二月一日から三十一日まで、全国いっせいに歳末特別貯蓄増強運動が行なわれています。県でも、貯蓄推進委員会が中心となり次のことを重点にして運動をすすめます。
◇生活の反省と、家計簿の記帳を通じて、長期の生活設計
◇臨時収入は、計画的に使用し健全合理的



■ことしも余すところわずかなりました。せわしい年末は、とかく対人関係もせわがらくなるようです。だれもが明るい年末年始を過ごすため、おおらかな気持ちで人に接するようにしたいものです。
■ふるさとへの便りは、多くのかたから投稿をいただいています。が紙面の都合で順を追って掲載しています。したがって早くいただいたいても遅くなる場合がありますがあしからずおねがいします。
■十二月末までにもう一回発行の予定ですが、意見を寄せてください。

四季に美しく変身して心を慰めてくれる周囲の山々、山あいからこんこんとわき流れる清らかに澄んだ水、そのほとりに住む心の優しい人たち、こんなすばらしいふるさと。

何ものにもかえがたいふるさとに都会の公害がしのびよっていると聞きます。

私たち村をはなれて都市に住むものにとつて、ふるさは心のよりどころとして、ほんとうに緑の宝庫です。

押しよせる公害から守って下さ

い。
私がこの原稿を寄せるころは、とうもろこしの葉ずれの音にさわやかな秋が訪れていることでしょう。

夕日の落ちた草むらにきれいな声で虫が鳴いているそんなふるさとの秋を思いだして、このへんでつたない文を終わらせていただきます。

岐阜市金町五丁目

マツビシ理容院

安江 越子